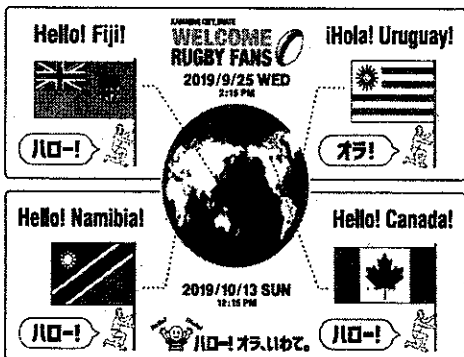


## おもてなしアイコンSNS投稿キャンペーン開始 ラグビーW杯実行委が20日から



ラグビー  
ワールド  
カップ  
2019  
釜石開催  
実行委員  
会は20  
日から、  
「おもてな  
しアイコン

SNS投稿キャンペーン」を開始した。大会時に国外から本県へ多くの来訪客が見込まれることから、迎える側の県内、釜石市の事業者などに活用してもらうことを目的に、歓迎の気持ちを表した「おもてなしアイコン」を制作。県民や事業者が店舗などで貼付された全104種のアイコンをSNSで投稿してもらい、おもてなしの機運醸成につなげる。

「おもてなしアイコン」は、外国人おもてなしツール「いわての10手」を考案した村尾隆介さんの監修により昨年度から76種を制作。3年前に県のインバウンド対策として制作した「いわての10手ユニークアイコン」などと合わせた104種をホームページで無料公開している。

本年度は、釜石で試合を行う4カ国の国旗や試合日程などを1枚にまとめたデザインのアイコンを新たに加え、大会に向けたさらなる外国人の受け入れ態勢を整備するとともに、おもてなし活動を向上させるため、事業者や一般を対象にした「SNS投稿キャンペーン」を展開する。

対象となるSNSは、Twitter、Facebook、Instagram。事業者はホームページから各自無料ダウンロードするか、実行委が別途制作・配布するステッカーを店舗などに貼付。店舗などを訪れた人が貼付されたアイコンを見つけた際に、写真を撮影した上でSNSに投稿する。投稿する際は、①「#いわてかまいしラグビー」のハッシュタグ②写真③撮影場所④コメントを添える。

実施期間中(11月2日まで)に投稿した人の中から抽選で50人に「ラグビー応援グッズ」を贈る。

問い合わせはラグビーワールドカップ2019釜石開催実行委(電話0193・22・7522/メールAK0004@pref.iwate.jp)へ。